

ひょうご



# 森林ボランティア 第3号

兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

## 森林ボランティアの今後の課題と展望

JUON (樹恩) NETWORK

常任理事 重元 勝

JUON (樹恩) NETWORKは1998年に設立された全国組織の認定NPO法人です。大学生協が廃校を利用したセミナーハウスの運営や、阪神淡路大震災の復興支援活動を展開してきました。そのような中で過疎地の人々と都市の人々との交流が始まりました。そこには過疎問題、地方文化継承問題など、いくつもの問題があります。この問題に取り組んでいく為に活動しています。

JUONは都市と農山漁村の人々をつなぎ、交流しながら、森林を守る活動や農家のお手伝いを行っています。このような活動を通じて、社会を持続可能にする為の新しい価値観とライフスタイルが生み出されると考えています。

事業の3本柱として以下のようなことを掲げて全国各地で展開しています。

- ① 都市と農山漁村の交流、森林・田畑の保全
- ② ボランティア人材育成 (エコサーバー検定・森林ボランティア青年リーダー養成講座)
- ③ 国産品・地産地消の推進 (国産間伐材製『樹恩割り箸』)

これらの活動は同時併行的に取り組まれ、2003年度林野庁長官賞、2005年度農林水産大臣賞、2006年度日本森林技術協会審査委員会会長賞を戴きました。

関西でも兵庫県宍粟市千種町、一宮町、京都府亀岡市の地域の方々との交流を重ねています。また各地域で人材育成のお手伝いを戴きながら森林や田畑の整備を農山村の人々と取り組んでいます。又大学生協や関連施設で間伐材の利用促進にも取り組んでいます。JUONは『森林の楽校』を全国14か所で実施していますが、関西では13年前から取り組んで森林環境教育入門編の位置付けで取り組んでいます。

更に7年前からひょうご森の倶楽部さんからの指導を4年間受けながらリーダー層の育成を図ってきました。現在では何とか自前のメンバーで『森林ボランティア青年リーダー養成講座』を運営出来る



までになりました。兵庫県森林ボランティア連絡協議会でも森林ボランティアの育成を焦眉の課題として取り組んでいます。どの団体も今後の人材育成が共通した課題です。

JUONの組織を設立して15年の経過で確実にメンバーの老齢化が進み、交流先の農山村の方々も老齢化してきています。確実に老齢化は農山漁村・都市を問わず日本全体の大きな課題でもあります。又農山漁村は極端な人口減少でいわゆる限界集落や消滅集落になりそうな課題も抱えています。幸い3年前から青年リーダー養成講座受講生の中から私たちの期待に答えて、大手M証券を辞めて給料は半額になったが家族3人で農業関係の仕事に就いた青年、6年間の苦勞を重ね高校の農林学科の教師になった青年、Iターンで商社を辞めて家族4人で農業に就いた青年、大手P住建の内定を断り県産材木使用のY住建に就職先を決めた青年等々の4人が育ってきました。又人材育成の講師が出来る青年も多く出来てきました。このように本気で社会問題に果敢に挑戦する若人を育成してこそ私たちの願いが継続的に取り組まれるものと大きく期待しています。

このような取り組みの継続で新しい価値観と生活様式を皆さん方と一緒に創造していくことを展望したいものです。

# ひょうご森のまつり2013

緑化普及を目的に 1956 年から毎年開かれており、今年で 57 回目となる「ひょうご森のまつり」。今年は、神戸市の森林植物園で開催されました。市街地に近い事もあり、多数の参加者で賑わいました。

当兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会も協力団体として名を連ねており、「木を切る・木を植える」の森づくり体験やカヤ葺き体験イベントなどを実施するとともに、各森林ボランティア団体の紹介パネルやのぼり旗を設置し、参加者に我々の活動を紹介しました。式典では「ひょうご森づくり活動賞」の表彰や森林ボランティア団体の活動報告ならびに「少花粉杉」の当会への贈呈などが行われました。

テーマ 『都市山』六甲山の『恵み』を育てる、活かす、楽しむ ー森はともだち、森とともにー

日時 平成 25 年度 11 月 4 日 (月・祝) 10:00~15:00

場所 神戸市立森林植物園 (神戸市北区山田町)

主催 兵庫県・神戸市・(公社) 兵庫県緑化推進協会

式典 主催者挨拶 井戸兵庫県知事 矢田神戸市長

表彰 ひょうご森づくり活動賞 ほか

活動報告 兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

次期開催地市長挨拶 広瀬養父市長

記念植樹 井戸兵庫県知事 矢田神戸市長

イベント ○育てる 森林整備体験、カヤ葺き体験

チェンソーアート体験

○活かす クラフト体験、森のクイズ、火のある暮らしコーナー、木工製品の販売、シカ肉試食

○楽しむ 神戸の食べ物販売、六甲山上施設の PR、森のカフェ、その他飲食コーナー

○こうべ森の文化祭 間伐材を利用したテーブル・ベンチの販売、葉脈標本づくりなど

主な内容 ・知事、神戸市長の挨拶のあと、各種表彰の中で「ひょうご森づくり活動賞」の表彰があり、<sup>かんづけ</sup>「神付産土の森の会」と「<sup>うぶすな</sup>溪のさくらを守る会」の 2 団体が県知事から表彰を受けました。

・当協議会の桑田会長が森林ボランティア活動についての報告を行いました。

・知事より当会に対し、花粉の量が従来の杉の 1%といわれる「少花粉杉」の苗が送られました。

・当協議会が主催する森づくり体験ならびにカヤ葺き体験イベントを実施し、参加者に体験をしてもらいました。(森づくり体験については突然の雨で、十分に体験してもらえませんでした。)

・当会ブースにおいて会員団体の紹介パネルなどを展示し、我々の活動の PR を行いました。



県知事より少花粉杉の贈呈



式典の様



カヤ葺き体験イベント風景

# ひょうご森づくり活動賞

森づくり活動を通じて、森林・里山整備及び地域住民との交流や人材育成を推進し、緑豊かで住みよい県土づくり、「県民総参加の森づくり」に貢献した優れた団体に対し「ひょうご森づくり活動賞」を贈呈することにより、広く県民の森づくりへの参加意識の高揚を図り、さらに市民活動の輪を広げると共に地域住民、企業、行政等との活動を促進することを目的とし、平成23年9月に施行された賞です。

## 平成25年度は次の2団体が受賞されました。

### かんづけ うぶすな 神付・産土の森の会（神戸市北区大沢町神付）

神戸市北区にある「神付ふるさと村農園」に隣接した20haの放置林を地域の人々が集える、明るい里山になるよう、「地域の活性化につながる里山作り」を目標として活動をしています。除間伐や竹林整備など里山整備を基本としながら、地域の子どもたちの環境体験学習支援、炭焼き、木工、きのこ栽培、草木染めならびに里山自然観察などの活動を行っています。また、平成22年度からは企業の森を受け入れてその活動のサポートも行っています。里山の整備は一度行えばその状態が保持できるものではなく、続けることにより放置林が明るい森に変化し、人々が集える里山になると考え、今後も安全に楽しみながら活動していきます。



活動後、あずま屋で一休み

### たに 溪のさくらを守る会（川西市水明台）

ニュータウンのすぐそば、猪名川の渓流に沿ってエドヒガンの群落があり、そこが私たちの活動地です。会員は60名、毎週木曜日の午前中、エドヒガンを始め貴重な樹木や山野草の保護に汗を流しています。平成21年度から地元陽明小・緑台小の体験学習をお世話し、溪は年中子どもたちの歓声に包まれています。春には溪を一般公開し「森のコンサート」を開いたりして市民の皆さんにも楽しんでいただけるよう、また息長く活動を続けていけるよう新しい目標づくりを常に心がけています。



新緑の中での「森のコンサート」

## 森づくりに貢献のあった個人、団体が次の賞を受賞されました。

### 兵庫県功労者表彰（敬称略）

福田 正（ひょうご森の倶楽部会長）  
田中 美喜朗（けびの森くらぶ代表）  
堂馬 英二（六甲山を活用する会代表幹事）

### 環境保全功労者知事表彰

山田の里グリーン倶楽部  
島を花と緑で埋める会  
上山高原エコミュージアム

### 森林レクリエーション地域美化活動コンクール協会会長賞

こうべ森の学校

## 平成25年度の活動

### ○平成25年度森林ボランティア講座への協力

県主催で実施されている森林ボランティア講座は、今年度から「入門編」、「中級リーダー養成編」、「上級リーダー養成編」に分けて実施することになり、7月21日を皮切りに12月1日までの期間で8回実施されています。当会の委員も参加するなど協力を行っています。

### ○平成25年度ひょうごの森まつりへの協力

今年度は神戸市立森林植物園で開催されました。当会も森林整備体験、カヤ草き体験などの催し物を開催するとともに、当会のブースを設け森林ボランティア団体のPRにつとめました。(P2をご覧ください。)

### ○森の日の行事の開催

兵庫県緑化推進協会と当協議会主催で毎年10月の最終日曜日を「ひょうご森の日」と定め、県下各地で森づくりイベントを行っています。10月～11月にかけて実施される森林ボランティア団体の一般参加が可能なイベント情報を提供し、各県民局の協力で広く参加を呼びかけています。

### ○新規団体への「のぼり旗」配布

当会へ新規に加入された団体に対し、活動時を示す「のぼり旗」を配布しています。今年度は7団体に配布しました。

### ○本会員プロフィール集の発行

当会の会員団体数は60団体(H25年8月現在)であり、そのプロフィール集を発行しました。基本的なデータが提供されていない団体は、名前だけの記載となっています。出来るだけ提供をお願いします。

### 平成25年度兵庫県

### 森林ボランティア講座実施中！

兵庫県豊かな森づくり課

今年度の森林ボランティア講座は入門編とリーダー養成編を同時に実施しています。さらに、リーダー養成編を上級編、中級編に分けて、計100名の受講生を募集し、7月21日(日)に開講しました。同時に進めるにあたり、リーダー養成編受講者が入門編受講者に指導する時間を設けました。また、ご好評をいただいている宿泊研修の地域交流会やリーダー養成編の先進地視察は従来通り実施し、さらに楽しみをプラスするということから、木工クラフト講座を追加。また、安全を確保するという意味から救急救命講習会も追加しました。講義や実践を交えた有意義な講座となるよう努めています。

また、全課程の修了者には兵庫県知事の修了証と修了記念品が授与されます。



森林観察の様子



### 「緑の募金」にご協力ください！

公益社団法人兵庫県緑化推進協会

森や緑は私たちの暮らしに限りない恵みをもたらし、豊かな地球環境を残してくれています。

このかけがえのない森と緑を守り育てていくために、「緑の募金」として家庭募金、学校募金、職場募金、街頭募金、団体募金、企業募金を県下各地で行っています。

<http://www.hyogo-green.net/>

#### 郵便振込

専用の払込取扱票用紙をお送りしますので、(公社)兵庫県緑化推進協会へ直接お問い合わせください。

#### 銀行振込

口座：三井住友銀行兵庫県庁出張所

普通 3198438(振込手数料が必要)

名義：公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

問合わせ：TEL 078(341)4070 FAX 078(341)4071

事務局

### 兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県農政環境部環境創造局 豊かな森づくり課 森づくり支援係 内

TEL 078-362-3144

Fax 078-362-3954

会報に関する問い合わせ・・・桑田 結 (TEL 090-3166-9785)